

2025 年 5 月 14 日

未来へ繋ぐ建築を発掘するコンテスト

「ARCHITECTURAL DESIGN AWARD 2025」募集開始

ケイミュー株式会社(本社：大阪市中区、社長：木村均)は、「未来へ繋ぐ建築を発掘する」をテーマにしたアワード「ARCHITECTURAL DESIGN AWARD」を継続的に開催しており、昨年度も多くの応募をいただきました。このたび、5 月 1 日より「ARCHITECTURAL DESIGN AWARD 2025」として新たな作品募集を開始いたします。美しさ、新しさ、そして景観への配慮を備えた意欲的な作品を広く募集し、藤本壮介氏、永山祐子氏、成瀬友梨氏という業界を代表する建築家 3 名を今年度も審査員としてお迎えし、作品を選出いたします。

当社は、こうした活動を通じて、街や社会の美しい未来を創造することに貢献し、建築業界の発展に寄与してまいります。



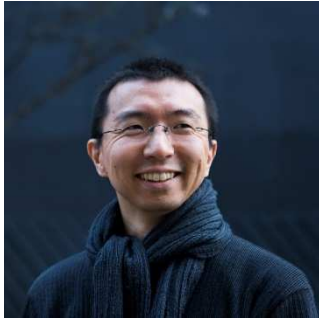
企画概要

本コンテストは 2023 年に始まり、今年で 3 回目の開催となります。当社は商品をつくるだけでなく、街並みや都市を形成し、社会の未来を創造する企業を目指しています。その一環として「未来へ繋ぐ建築を発掘する」ことを目的に本コンテストを開催しております。

「ARCHITECTURAL DESIGN AWARD 2025」開催概要

- 応募期間： 2025 年 5 月 1 日～7 月 31 日
- 対象物件： 2024 年 8 月 1 日～2025 年 7 月 31 日までに完工した物件
ケイミュー商品（カタログ掲載品）を使用した物件
- 審査基準： 建築デザインとして美しさ・新しさを感じられること。街並みや景観に対して配慮された作品であること。
施工写真や設計要旨から総合的に判断し審査
- 予定している各賞
 - 最優秀賞 1 件 50 万円
 - 優秀賞 5 件各 20 万円
 - 特別賞 2 件各 10 万円
 - 入選 3 件各 5 万円
- 表彰式： 11 月中旬または下旬に開催予定
- 案内ホームページ： https://www.kmew.co.jp/arc_design_award2025

審査員プロフィール



(c) David Vintiner

藤本 壮介（フジモト ソウスケ／Sou Fujimoto）

1971 年北海道生まれ。東京大学工学部建築学科卒業後、2000 年藤本壮介建築設計事務所を設立。2014 年フランス・モンペリエ国際設計競技最優秀賞（ラルブル・グラン）に続き、2015、2017、2018 年にもヨーロッパ各国の国際設計競技にて最優秀賞を受賞。国内では、2025 年日本国際博覧会の会場デザインプロデューサーに就任。2021 年には飛騨市の Co-Innovation University（仮称）キャンパスの設計者に選定される。主な作品に、ブダペストの House of Music（2021 年）、マルホンまきあーとテラス 石巻市複合文化施設（2021 年）、白井屋ホテル（2020 年）、L'Arbre Blanc（2019 年）、ロンドンのサーペンタイン・ギャラリー・パビリオン 2013（2013 年）、House NA（2011 年）、武蔵野美術大学 美術館・図書館（2010 年）、House N（2008 年）等がある。



永山 祐子（ナガヤマ ユウコ／Yuko Nagayama）

1975 年東京生まれ。1998 年～2002 年青木淳建築計画事務所勤務。2002 年永山祐子建築設計設立。2020 年～2024 年、武蔵野美術大学客員教授。2023 年よりグッドデザイン賞 審査副委員長。主な仕事、「LOUIS VUITTON 大丸京都店」「豊島横尾館」「女神の森セントラルガーデン」「ドバイ国際博覧会日本館」「東急歌舞伎町タワー」、大阪・関西万博「ウーマンズパビリオン」、パナソニックグループパビリオン「ノモの国」など。JIA 新人賞(2014)、山梨県建築文化賞、東京建築賞優秀賞(2018)、照明学会照明デザイン賞最優秀賞(2021)、World Architecture Festival Highly Commended (2022)など。現在、Torch Tower などの計画が進行中。

<http://www.yukonagayama.co.jp/>



Photo by naoakiaoyama

成瀬 友梨（ナルセ ユリ／Yuri Naruse）

1979 年愛知県生まれ。2007 年東京大学大学院工学系研究科建築学専攻 博士課程単位取得退学。2007 年猪熊純氏とともに成瀬・猪熊建築設計事務所設立。主な作品に「お宿 Onn 中津川」「LT 城西」「Dance of light」。主な受賞に、2015 年日本建築学会作品選集新人賞、第 15 回ヴェネチア・ビエンナーレ国際建築展 出展特別表彰、大韓民国公共デザイン大賞 国務総理賞、AACA 賞 2023 優秀賞。主な著書に、『シェア空間の設計手法』、『子育てしながら建築を仕事にする』 <http://www.narukuma.com>